

平成27年度 キャリア教育推進計画

○小学部（中・高学年）進路の探索および選択に向けた基盤形成の時期

- (A 生活習慣 B コミュニケーション C 自己理解 D 職業観 E 将来設計 F 生き方)
- A 基本的生活習慣の形成・定着 B コミュニケーション能力の形成・向上
- C 自己や他者への積極的関心の形成・発展 D 身のまわりの仕事や環境への関心の形成・発展
- E 将来の夢や目標とする自己イメージの形成・発展 F 勤労意欲や目標に向かって努力する態度の形成・向上

目標	身につけさせたい能力・態度
A	①自分の身のまわりのことは、自分で行う ②落ち着いた学校生活を送る ③時間を守る ④基本的な生活ルールを守る ⑤体調の変化を伝える ⑥生活リズムを確立させる ⑦環境の変化（四季、気温、湿度、音、光、場所等）に慣れ、活動の場を広げる ⑧集団の中で外部刺激（音、声、温度、光等）の弁別ができる ⑨適切な方法で安全に摂食できる ⑩ひとりでも楽しめる活動を見つける
B	①快、不快を表現できる ②あいさつ、返事、同意不同意の意思表示ができる ③お礼や謝罪を伝える ④自分の意見や気持ちを伝える ⑤思いやりをもち、相手の立場に立って行動しようとする ⑥場に応じた言葉遣いをしようとする ⑦異年齢集団の活動に進んで参加し、役割と責任を果たそうとする ⑧他者からの意見や意思を的確に把握するために、自分に合った方法を見つける ⑨AAC（拡大・代替コミュニケーション）を活用できる ⑩身近な人に介助の依頼ができる ⑪関わりの少ない人に介助の依頼をしようとする ⑫学校や自宅周辺の人たちと関わりをもつ
C	①自分の長所や短所に気づき、自分らしさを発揮する ②友達の良いところを認める ③友達と協力して学習や活動に取り組む ④話し合いに積極的に参加し、自分と異なる意見も理解しようとする ⑤自分の障がいについて知る ⑥教師や保護者に自分の悩みを話す ⑦身近な人からの介助を受け入れる ⑧関わりの少ない人からの介助を受け入れようとする ⑨身近な人だけではなく、関わりの少ない人からの呼びかけ等のはたらきかけにも応える ⑩自分の体について、動きや楽な姿勢、リラクゼーションのしかたを知る
D	①施設や職場見学等をおこない、働くことの大切さや大変さが分かる ②身近な産業や職業の様子が分かる ③興味のある仕事について自分で調べたり、実際に職場を訪れて質問したりする ④係や当番の仕事に積極的にかかわり、働くことの楽しさがわかる ⑤社会生活にはいろいろな役割があることやその大切さが分かる
E	①自分のやりたいこと、よいと思えることをもち、積極的に取り組む ②してはいけないことを理解し、自制する ③具体的な将来の夢や希望、憧れとする職業をもち、今しなければいけないことを考える ④学習や体験活動を通して学んだことと、将来の生き方の関係に気付く ⑤将来のことを考える大切さが分かり、進路計画をつくる必要性に気付く ⑥学校の係活動等で、自分のやりたいことや出来ることを踏まえて自己選択できる ⑦小学部卒業後の自分の姿をイメージできる
F	①学習や日常生活場面で、自己決定（YES／NO、好き／嫌い、したい／したくない等）ができる ②体験的な活動を通して、働くことの楽しさが分かる ③自分の仕事に対して責任を感じ、最後までやり遂げようとする ④体験的な活動から自分の課題を見つけ、自分の力で解決しようとする ⑤将来の夢や希望をもち、現実を目指して努力しようとする